

우암동 소막마을 일원 釜山広域市南区 牛岩洞地区ソマク村

우암동 소막마을은 과거 소막사로 사용되었던 구조물을 거주민들이 불법 개조와 증축을 통해 생활공간으로 탈바꿈 되었으나, 아직도 일부 건물은 과거의 비늘판벽, 환기구와 지붕들의 원형이 보존되어있다. 牛岩洞(ウآمدン)ソマク村は、過去牛舎として使用された構造物を住民が不法改造や増築を繰り返して生活空間へと変貌していた。まだいくつかの建物は、過去の下見板張の壁や、ハト小屋、屋根の形状等が保持されている。

-1909년, 17,000평 부지에 5동의 우사(牛舍)와 사료조리소 시설 건립, 이후 출우량의 증가로 시설 확장 1909年, 17,000坪の敷地に5牛舎と各必要施設建設後、出荷量の増加により施設を拡張していた。

조선시대에는 어촌마을, 일제강점기 이후 항만매립공사 진행, 산업항구지역으로 발전
朝鮮時代には漁村、日本植民地時代以来、港湾埋め立て工事進行、工業港エリアに発展
광복 이후 해외동포 이주, 한국전쟁으로 피난민 유입, 경제성장기에 산업단지 조성으로 농촌인구 유입 国土回復後、海外同胞移住、韓国戦争で難民流入、経済成長期に産業団地の造成に農村人口の流入
소막사를 주택으로 개조하여 세입자 받아들임, 소막사 단지 일대가 거대한 집합주택으로 변용 牛舎を住宅に改造し、人が集い、巨大な集合住宅に変容していく。

建築展^{vol}₂₃

日韓合同学生ワークショップ
【第2弾】

保存でも開発
でもない継承
のあり方

10月24日(日)
10:00 ~ 16:00
中間講評会
11月20日(土)
10:00 ~ 17:00
最終講評会、表彰式

【講師】

2020年度 JIA新人賞受賞
魚谷 繁礼
(魚谷繁礼建築研究所)

(公社)日本建築家協会
九州支部北福岡地域会
JIA国際支援活動支部助成事業

起源は、大正時代の初め、
川岸に荷を揚げ空き地で売買
のいわしを積んだ伝馬舟網ごと
一組、二組と市屋のような仮設
の店舗の

卸と小売りの両方の機能をもった市場として成長した。小倉湾の潮が徐々に退き始めせりだす形の本造の小売店舗。太平洋戦争の影響による市場店舗の強制撤去。戦後闇市で復活。北九州市立大学の学生が運営「大學堂」

約120軒
鮮魚、調味料、
惣菜、漬物、
干物、お菓子

北九州の台所

浸水被害や木造建築物の密集や老朽化。旦過市場の発生は大正2年頃。2021年再整備事業開始

旦過市場

建築展 vol.23 日韓合同学生ワークショップ

保存でも 開発でもない 継承のあり方

釜山も北九州も、規模の差こそあれ、近年、都市開発が進み、新しいビルが次々と建てられ、現代都市へと変貌を遂げている。

一方、両都市とも都市の中に残された古い下町の風情が印象的かつ魅力的でもある。

現在、そのような下町は開発に晒され、喪われ続けている。

このような下町は、居住環境や土地の有効活用の観点などから、その全てをそのまま保存するような対象になるとは考えにくい。

かといって開発により全てが取り壊されてしまうのも惜しいように感じる。

このような下町の風情を、そのまま全てを保存するでもなく、そのまま全てを取り壊して開発するでもない後世への継承のあり方はないだろうか？

一級の文化財とはいえない古い建築群についても再評価され始めている現在、その継承のための提案は、釜山や北九州に数多く残存する、対象地域以外の歴史的な下町的エリアにおいてはもちろん、国内外、様々な都市の同様のエリアにおいても有効たりえるだろう。

作成 魚谷繁礼 魚谷繁礼建築研究所



牛岩洞地区
ソマク村

旦過市場

釜山大学
東西大学
東亜大学
釜慶大学

九州産業大学
九州工業大学
日本文理大学
北九州市立大学
近畿大学
九州女子大学

参加チーム

日時

10月24日(日) 10:00 ~ 16:00: 中間講評会

11月20日(土) 10:00 ~ 17:00: 最終講評会、表彰式

講師



2020年度 JIA新人賞受賞
魚谷 繁礼
(魚谷繁礼建築研究所)

九州支部北福岡地域会会員

浅田 典生	久保 直	戸村 一樹
安東 崇夫	熊谷 平一郎	豊川 裕子
安東 秀夫	後藤 友哉	永澤 正哉
石垣 充	佐久間 治	中條 雅文
石川 哲夫	佐藤 真紀	野田 幸三郎
石塚 直登	塩釜 直人	服巻 良樹
瓜生 雅勝	白川 直行	東 政志
衛 藤 衛	杉野 友紀	福田 展淳
大久保 裕文	鈴木 基正	藤本 孝行
大橋 久一	平 憲治	古森 弘一
小川 宏	高橋 千年	松岡 伸二
小原 光晴	高瀬 松之助	松島 逸人
加藤 史衛	高橋 雅彦	三迫 靖史
金子 英造	高濱 和久	満井 輝吉

九州支部北福岡地域会所属事務所

(株) A T O M 建築設計室	(株) 小林 建築設計事務所
R & B 設計室 (建築)	(株) 佐藤真紀 & FUN 建築設計事務所
(株) 安東 建築設計事務所	(株) 白川 直行 アトリエ
衛 藤 建築研究所	(株) 杉野 建築設計事務所
(株) 大久保 計画アトリエ	(株) スズキ 設計
(株) 小川 建築設計事務所	(株) 西部 交通建築事務所
(株) 加藤 建築事務所	(株) 大 建 設 計
(株) 金子 英造 建築設計事務所	平 建築設計事務所 (株)
(株) 木 賀 設計事務所	(株) タカシマ 建築設計
(株) 楠木 建築設計事務所	(株) 高橋 環境建築設計
(株) 熊平 建築設計事務所	(株) 豊川 設計事務所
(株) 河野 建築設計事務所	(株) 高浜 設計事務所
(株) こと計画・設計 福岡営業所	(株) トーケン 設計

(株) 東畑建築事務所 北九州支所
(株) 東洋アンドアソシエイツ
(株) 中條雅文建築設計事務所
野田 建築設計事務所
(株) 古森弘一建築設計事務所
PRAISE一級建築士事務所(株)
(株) 満井 設計
(株) 洋 建築計画事務所
ワークボックス一級建築士事務所
北九州市立大学
九州工業大学
西日本工業大学
九州女子大学

中間・最終講評会共、当日 Live 配信を予定しています。詳細は当地域会ホームページにてお知らせ致します。(QRコード参照)
また、このワークショップは CPD 登録講習予定(各5単位)ですので、単位取得希望の方は各講評会の2日前までにメールにて事務局に申込をお願いします。

<要名前・CPD番号>※事務局の方より Zoom 情報を案内致します。



DESIGN BY SUGINO ARCHITECTS OFFICE

【主催】(公社)日本建築家協会九州支部北福岡地域会【お問合せ】事務局 info@jia-kitafukuoka.org